



ニュースリリース 平成 27年 3月 19日

「いばらき新産業創出ファンド」への出資および運営について

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、茨城県内のベンチャー企業や中小企業を支援するため、「いばらき新産業創出ファンド」へ出資するとともに、当行グループの常陽産業研究所が REVIC キャピタルと共同で同ファンドを運営することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

「いばらき新産業創出ファンド」は、茨城県の産業育成および振興を目的として、茨城県、中小企業基盤整備機構および茨城県内の地域金融機関等の出資により設立されました。本ファンドは、県内に拠点を有するベンチャー企業や中小企業を対象とし、つくば国際戦略総合特区に関する事業分野や茨城県が定める成長4分野*等、今後成長が見込まれる分野に投資します。

当行は、今後とも、総合金融サービス機能の提供を通じ、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

*成長4分野…次世代自動車、環境・新エネルギー、健康・医療機器、食品

記

| | | |
|--------|---|---|
| ファンド名 | いばらき新産業創出ファンド投資事業有限責任組合 | |
| 設立日 | 3月19日(木) | |
| ファンド総額 | 10億円 | |
| 組合員 | 茨城県 (株)常陽銀行 水戸信用金庫 茨城県信用組合 (株)常陽産業研究所 | (独)中小企業基盤整備機構 (株)筑波銀行 結城信用金庫 (株)つくば研究支援センター REVICキャピタル(株) |
| 業務運営者 | (株)常陽産業研究所 | REVICキャピタル(株) |
| 存続期間 | 約9年9ヵ月 | |

以上

【スキーム図】

